



ら・し・さ 通信

2020 (令和 2) 年 新春号 (第 34 号)



コサギ

撮影：三谷巖

おもな内容

● イベントのご案内

「終活アドバイザー協会講演会 in 大阪」「ら・し・さ®」の終活講座「ら・し・さサロン」
「地域開催セミナー（終活講座・終活セミナー）」など

● 地域開催セミナーイベント報告

2019年に東京以外で開催したセミナーの報告

● 終活講座動画配信のご案内 …東京開催の終活講座をパソコンやスマホで受講できます

発行：NPO 法人ら・し・さ（終活アドバイザー協会）

理事長：若色 信悟

〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-2-14 日本橋 KNビル 4F

TEL: 03-6264-4655 (平日 10:00~17:00)

FAX: 03-6264-4656

E-Mail: kanri@ra-shi-sa.jp

ホームページ:



終活アドバイザー協会のメール・HP

E-Mail: info@shukatsu-ad.com

https://www.shukatsu-ad.com

2019/4/15 から、電話・ファクス
番号が左記に変わっています



「NPO 法人ら・し・さ」は、人生の後半期に訪れる、介護、住まい、葬式、お墓、相続などの様々な心配ごと、特にお金に関する情報を集め、整理して提供しています。皆さまの必要に応じてお手伝いするファイナンシャル・プランナー (FP) を中心とした団体です。2016 年からは終活アドバイザー協会を運営しています。

イベントのご案内

詳しくは HP をご確認ください

終活アドバイザー協会講演会 in 大阪

第 1 部 : 「家じまいの作法～生前整理のすすめ方～」

講師 : 屋宜 明彦氏 (一般社団法人 心結(しんゆう)代表理事)

第 2 部 : 「今を生き生きと生きるための終活とエンディングノート活用法」

講師 : 松本 真由美 (ら・し・さ正会員)

日時 : 2020年4月29日(祝・水) 13:30～16:45 (13:10 開場)

会場 : エル・おおさか 本館 7 階 708 会議室 大阪市中央区北浜東 3-14

(天満橋駅より西へ 300m、北浜駅より 500m)

交流会 : 17:15 から、「エル・おおさか 本館 10 階宴会場」にて開催します

参加費 : 講演会のみ 1,000 円

交流会のみ 4,000 円

講演会+交流会 4,500 円

(講演会は、ら・し・さノート付き)

定員 : 講演会 100 名 懇親会 50 名

講演会申込み締切 : 4 月 27 日(月)

懇親会申込み締切 : 4 月 24 日(金)

会場案内図



“ら・し・さ®”の終活講座 第 37 回

「公的医療保険と民間医療保険を知ろう」

第 1 部 : 公的医療保険制度の基本を学ぶ (仮)

第 2 部 : 民間医療保険のトレンド (仮)

講師 : 豊田 真弓 (ら・し・さ正会員)

日時 : 2020年4月18日(土) 13:40～16:40 (13:10 開場)

会場 : TKP 東京駅前会議室 カンファレンスルーム1

東京都中央区日本橋 3-5-13 三義ビル 2F

(JR 東京駅 八重洲中央口徒歩 5 分、

東京メトロ 日本橋駅 B1 出口徒歩 3 分)

参加費 : 5,000 円(ノート付き) 会員 3,000 円

定員 : 50 名(先着順)

※終了後は有志で懇親会を開催します。

会場案内図



《2020年1月～12月のイベント予定（終了イベントを含む）》

終活アドバイザー協会講演会・会員交流会（東京開催）

2020年9月 開催予定（詳細未定）



終活アドバイザー協会講演会・会員交流会（大阪開催）

2020年4月29日（祝・水）13:30～ 会場：エル・おおさか 本館7階 708会議室

※終了後に、交流会があります（詳しくは、前ページをご参照ください）

終活講座（東京開催）

第36回 2020年2月1日（土）13:40～ 会場：TKP 東京駅前会議室 カンファレンスルーム1
「親亡きあとのアドバイスのポイント」

第37回 2020年4月18日（土）13:40～ 会場：TKP 東京駅前会議室 カンファレンスルーム1
「公的医療保険と民間医療保険を知ろう」

第38回 2020年6月13日（土）13:40～ 会場：TKP 東京駅前会議室 カンファレンスルーム1
「民事信託の活用法について」

第39回 2020年8月 第40回 2020年10月 第41回 2020年12月

ら・し・さサロン（東京開催）

2020年1月28日（火）「血糖値スパイクを予防・解消し 健康寿命を延ばそう！」

2020年3月24日（火）「お一人様の心配事は（仮）」 2020年5月「高齢者施設見学会（予定）」

2020年11月

終活講座（地域開催）

<大阪市> 2020年2月7日（金）18:30～ 会場：大阪市生涯学習センター5階

「現代社会における孤独死と無参列葬儀

～エンディングノートの活用で社会とつながる～

<仙台市> 2020年4月25日（土）13:00～ 会場：トークネットホール仙台

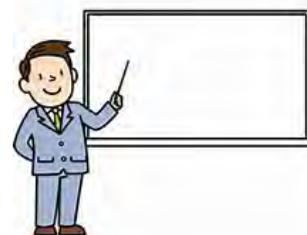
「ら・し・さノートをこのように活用しよう」「人生100年時代の終活アドバイザーの役割」

このほか、<福岡市> <横浜市> にて開催予定

終活セミナー（地域開催）

<栃木県宇都宮市> <石川県金沢市> <広島市>

<鹿児島市> などにおいて開催予定



★イベントへの参加費は、当日会場にてお支払いください★

地域開催イベント報告

※らしさHPの「イベント情報」もご利用ください

NPO 法人ら・し・さでは、各地で終活セミナー（おもに一般の皆様向け）や、「終活講座（おもに終活アドバイザー協会会員向け）などのイベントを開催しています。

2019年に東京地区以外で開催したイベントの様子をご報告いたします。

終活アドバイザー協会講演会 in 大阪

2019年4月27日(土) 13:30~16:45

エル・おおさか 本館 6階 606会議室



【内容】

第一部：講演会 「我が人生の終活 グレンミラーが奏でる『生前葬』を振り返って」

講師：横林 清子氏 インタビュアー： 鹿野佐代子（ら・し・さ理事）

第一部は、数年前に行った生前葬を、スライドとご本人へのインタビューで再現しました。

生前葬を行った横林さんの人生を、写真や出席者のスピーチからたどることができ、しめっぽくない楽しい生前葬のかたちをお伝えできたと思います。



涙あり、笑いありの第一部



←生前葬を行った
横林さん

生前葬を企画

・運営した鹿野さん→



第二部：講演会 「円満相続のために知っておきたい7つのポイント」

講師 平井 寛（ら・し・さ正会員）

第二部では、相続相談のエキスパートである講師から、円満に相続手続きを行うために準備しておくことを話していただきました。

講師の平井さん→



講演会後の交流会では、賑やかな意見交換が行われました。

終活セミナー in 富山

日 時：2019年1月26日(土) 14:00～16:30 参加者：13名

会 場：富山県民共生センターサンフォルテ 研修室 306 サンフォルテ

第1部：「終活とエンディングノートの書き方」：若色信悟（ら・し・さ理事長）

第2部：「あなたとご家族のための“相続対策”」：上田 亨（ら・し・さ正会員）

前半は若色理事長から「エンディングノートの書き方」として、ノートの必要性と効果、注意点など、押さえておくべき基本を後半は富山県在住の上田亨講師から、円満に収まる相続対策のお話を頂きました。セミナーの様子は翌日の富山新聞に掲載されました。



終活セミナー in 福岡

日 時：2019年2月16日(土) 13:30～16:30 参加者：32名

会 場：博多バスターミナル 第9ホール

第1部：『「貴方にとっての終活とは？」～人生の課題を考えよう～』：池田賢一（ら・し・さ正会員）

第2部：「体験からみた老後の医療・介護で準備しておきたいこと」：池田幸代（ら・し・さ正会員）

博多駅近くの会場でNPO法人ら・し・さの地域開催終活セミナーが行われました。

講師は会員の池田賢一さんと池田幸代さん（ご夫婦ではありません！）。それぞれ「エンディングノート」と「老後の医療・介護」をテーマに、お二人の貴重な体験を交え、奥深いお話をしていただきました。



第1部講師の池田賢一さん



第2部講師の池田幸代さん

九州各地から多くの方に参加いただき、ランチ会、交流会でも懇親を深めていただきました。



終活セミナー in 神戸

日 時：2019年2月21日(木) 14:00~16:30 参加者：37名

会 場：兵庫県中央労働センター 視聴覚室

第1部：「元気なうちにやっておく相続の準備」：鹿野佐代子（ら・し・さ理事）

第2部：「幸せを招く！エンディングノート」：吉田公子（ら・し・さ正会員）



前半は障がい者施設で33年支援をしてきた鹿野佐代子さんが、判断能力が不安な子どもがいたときに相続の手続きで困るポイントについて講演。後半は、足柄亭金太郎の芸名をもつ岡山の吉田公子さんが「幸せを招くエンディングノート」として書き方のコツを落語の軽快なテンポで話しました。

参加された皆さんが「わかりやすかった」とそれぞれの講師に感想を述べて帰られました。



第2部講師の
吉田さん→



第1部講師の鹿野さん

終活セミナー in 松山

日 時：2019年3月2日(土) 14:00~16:30 参加者：5名

会 場：松山市総合コミュニティセンター 第1会議室

第1部：「エンディングノート書き方講座～人生の棚卸をして、これからの人生を素敵に生きる～」
：倭和代（ら・し・さ正会員）

第2部：「家族のための終活～終活アドバイザー講座活用法～」：山田静江（ら・し・さ副理事長）

体調不良によりキャンセルなどもあり参加者は少なかったのですが、終活アドバイザー協会会員がご家族を連れて参加してくださったのは、うれしい限りです。

また愛媛県内で終活支援をしている方、生活協同組合の方など、地域密着で活動している方々との交流ができました。アンケートでは、講師の話に共感しましたというご意見をいただきました。



第1部講師の倭さん

終活セミナー in 長野

日 時：2019年5月11日(土) 13:45~16:30 参加者：27名

会 場：長野市生涯学習センター 3階第1、第2学習室

第1部：「親のこと、自らのセカンドライフを考え、エンディングノートを書いてみよう」
：山根裕子（ら・し・さ監事）

第2部：「想いをとどけるエンディングノート」：柳澤恵子（ら・し・さ正会員）

第1部は母親を亡くされた体験から、困ったこと、後悔、高齢の父親のこと、自身の終活などを講演。第2部では、5分で、3分で、と時間を区切り、実際にノートに書きこみ体験をしました。アンケート結果は好評で、継続開催の希望がありました。

終活セミナー in 郡山

日 時：2019年5月26日(日) 14:00~16:40 参加者：19名

会 場：郡山商工会議所 4-2会議室

第1部：「終活のポイントとエンディングノートの書き方」：高井 豪（ら・し・さ理事）

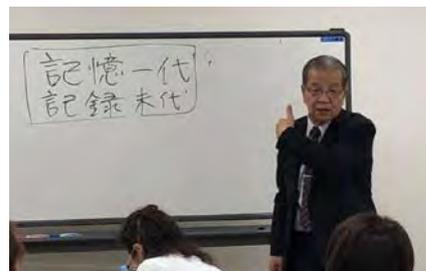
第2部：「終活は人生の道しるべ～自分史作りから始めよう～」：飯田教郎（終活アドバイザー）

前半は、終活を「終」と「活」に分け、わかりやすく説明しました。

後半は終活アドバイザーの飯田教郎さんによる「終活は人生の道しるべ～自分史作りから始めよう」。自分史が気軽に書けるノウハウを伝授していただきました。



第1部講師の高井理事



第2部講師の飯田さん

終活セミナー in 盛岡

日 時：2019年7月13日(土) 10:00~12:00 参加者：27名

会 場：岩手県民会館 第一会議室

第1部：「人生100年時代に役立つエンディングノート」：昆浩司氏（CFP/盛岡支部）

第2部：「ら・し・さノートをこのように活用しよう」：高伊 茂（ら・し・さ理事）

岩手県初の終活セミナーを盛岡市で開催しました。終活アドバイザー協会会員が北東北で一番多い県であり、セミナー開催を待ち望む熱心な会員の後押しで実現しました。

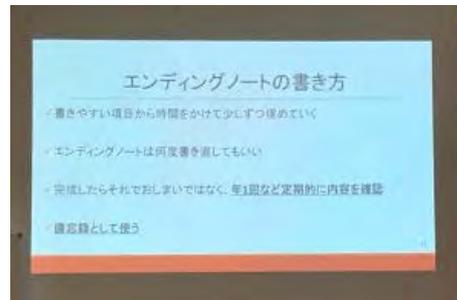
午前中の開催にもかかわらず、県内からたくさんの方においでいただきました。

第1部は、地元のファイナンシャル・プランナー（FP）の昆浩司さんから、「人生100年時代に役立つエンディングノート」と題して、岩手県の人口構成などの資料を使ってお話していただきました。

第2部は、エンディングノートの使用方法をお伝えしました。



ファイナンシャル・プランナーの昆浩司さん



第2部講師の高伊理事



セミナー終了後にランチを食べながらの懇親会を開催し、引き続きセミナーをやってほしいとの声を多数いただきました。岩手県内の終活アドバイザーが所属しているFPの勉強会であるスタディ・グループ（SG）の協力を得て、地元金融機関や所属している業界団体等に働き掛けていただくとともに、県内の多くのFPの方の参加もありました。また、受付もSGのメンバー及び高伊理事の知人の方々にお手伝いいただき、無事に終了することができました。

終活講座 in 名古屋

日時：2019年9月28日（土）13:40～16:40 参加者：29名

会場：名古屋国際センター 第1研修室

第1部：「生前贈与でできること」：平川貴久氏（終活アドバイザー／CFP）

第2部：「相続コンサルティング事例～相続手続き、生前対策～」：舌古孝之（ら・し・さ正会員）

終活講座 in 名古屋は、申込締切前に満員御礼となり、多くの方にご参加いただきました。

第1部で、会計事務所で相続を担当されている平川貴久さんから相続税の体系と生前贈与でできることについてわかりやすく伝えていただきました。

そして第2部では、名古屋で長年、相続コンサルティングの専門家として活躍されている舌古孝之さんから、相続の実行支援の現場からのお話を伺いました。

どちらも経験に基づいたため聞くことができない事例を披露していただき、大変参考になりました。講座終了後の懇親会も賑やかに盛り上がりました。



第1部講師の平川さん



第2部講師の舌古さん

終活セミナー in 高知

日時：2019年9月29日(日) 13:00～16:30 参加者：25名

会場：高知県立県民文化ホール 第6多目的室

第1部：「終活アドバイザーの可能性を語ろう～人生100年の時代を支える皆さんへ～」

：石川 智（ら・し・さ正会員）

第2部：「幸せな終活とエンディングノートの書き方」：竹村真知恋（ら・し・さ正会員）

曇り空ながらさすが南国の情緒漂う高知市の高知県立県民文化ホールで『終活セミナー in 高知』が開催されました。

2部構成の第1部は福祉や障がい者支援を中心に各方面で活躍している正会員の石川智さんが登壇。人生100年時代を迎え、これからますます終活アドバイザーが担う役割が増していくことを熱く語られました。特に、石川さんご自身の経験やお父様とのお別れのエピソードを、時にはユーモアを交え、時にはしんみりとお話され、終活の意味と悔いのない人生を送ることの大切さが伝わってきました。会場もときおり笑いも起きながら、石川さんの話に引き込まれていました。



第1部講師の石川さん



第2部講師の竹村さん

第2部は、地元のテレビにも出演するなど幅広く活躍されている竹村真知恋さんが、さまざまな場面ごとのエンディングノートの具体的な書き方を解説し、想いを伝えることと人のきずなの大切さを伝えられました。これぞエンディングノートの書き方セミナーのお手本と言えるほど理路整然と丁寧に解説をされる竹村さんに、多くの参加者もうなずきながら熱心に聞き入っていました。語り口もゆったりと柔らかく説得力があり、まるでプロのナレーターのようにお話が心地よく耳に入ってきました。

お二人の講師に共通していたのは、終活の大切さとともに、エンディングノートが終活において果たす役割の重要性について語られていたことで、エンディングノートが終活に必須のグッズであることを改めて認識しました。

当日は、高知県内を中心に25名もの方に参加いただきましたが、なかには愛媛県からの参加や福井県から帰省途中の方の参加もありました。またセミナー後の懇親会には12名の方が参加し、講師を囲みながら、おいしいお酒と海の幸を楽しみました。今後、四国でも終活アドバイザーの輪が広がることを予感させる有意義なイベントとなりました。

終活セミナー in 札幌

※NPO 法人北海道未来ネットとの共催

日 時：2019年11月30日(土) 14:00～16:30 参加者：18名

会 場：札幌市産業振興センター2階 セミナールーム C

第1部：「エンディングノートの書き方と活用方法」：若色信悟（ら・し・さ理事長）

第2部：「財産と想いを大切な人へ引き継ぐために」：上田健介（ら・し・さ正会員）

第1部は、若色理事長からエンディングノートとは何か、どんな効果があるのか等、基本となるお話がありました。第2部は、地元長沼町在住の正会員で行政書士の上田健介さんから、生前に行っておくべきこととして、遺言、成年後見、民事信託などについて事例をもとにお話いただきました。

前半がエンディングノートの役割の話、後半が具体的な財産管理の話ということで、参加者からは、終活の進め方が見えてきたという感想をいただきました。



第2部講師の上田さん

若色理事長→



終活セミナー in 伊勢崎

日 時：2019年11月30日(土) 13:30～16:40 参加者：18名

会 場：複合型サービスはなき サテライト国定 令和の家

第1部：「介護であわてない初動のポイント、看護小規模多機能施設の見学と説明」

：細井靖子氏（ケアマネジャー） / 隅谷正直氏（施設代表）

第2部：「公的介護保険でできないこと～エンディングノートの必要性～」

：宮一幸子（ら・し・さ正会員）

伊勢崎市にある看護小規模多機能施設「はなきサテライト国定 令和の家」にて開催しました。

第1部は、細井靖子氏から、身近な人が介護状態になった時に、どのような手続きをしたら良いかについて講義を受けました。とても分かりやすい講義でした。その後、会場となった看護小規模多機能施設を隅谷正直氏の説明を受けながら、見学しました。



第2部は、宮一幸子さんによるセミナーでした。様々なデータを基に、介護の現状とその時のためにノートの活用が有効である、という講義内容をしていただきました。

終活講座をパソコンやスマホで受講できます



「ら・し・さ®」の終活講座」をビデオ(動画)で受講できるようになりました(動画配信サービス)。

動画配信サービスは、「生活経済研究所®長野 家計見直しセミナー」(URL:<https://fpi-j.tv/>)のサービスのひとつ(3ch ら・し・さチャンネル)として提供されています。終活アドバイザー協会会員は割引価格で受講できます。非会員や退会された方、会費未納の方は、会員価格での利用はできませんので、ご注意ください。

3ch ら・し・さチャンネルサイト https://fpi-j.tv/category/3ch_rashisa

1. まずは「利用者登録」を行います

「https://fpi-j.tv/category/3ch_rashisa」にアクセスして、右上の「利用者登録」ボタンをクリックします。案内に従って、登録手続きを行ってください。



2. 登録が終わったら受講できます

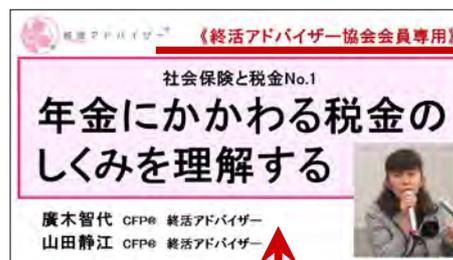
受講するには、各セミナーのバナー(下記の図ご参照)をクリックしてお申込みください。

- ◇ 受講可能期間は購入(申込み)から 14 日間
- ◇ セミナー映像は、指定された受講可能期間であれば、繰り返し、視聴可能
- ◇ セミナー料金は動画ごとに設定。代金はクレジットカードによる決済となります。

終活アドバイザー協会会員の方は、3ch ら・し・さチャンネル内の「終活アドバイザー協会会員専用」バナーをクリックしてお申し込みください。 **申込みの取り消しや変更はできません。**



一般の方はこちらをクリック!



会員はこちらをクリック!

利用者登録や、WEB セミナーのご利用に関してご不明な点は、下記にお問い合わせください

家計の見直しセミナー | 生活経済研究所®長野の WEB セミナー

URL : <https://fpi-j.tv> お問い合わせ(メール) : delivery@fpi-j.com

「ら・し・さノート®」・「活用ガイド」

「親亡きあとの支援ハンドブック～知的障がいの子を持つ親のために～」

NPO 法人ら・し・さ では、「ら・し・さノート®」及び「活用ガイド」、「親亡きあとの支援ハンドブック」を発行しています。ご希望の方は下記の方法にてご購入ください。

ら・し・さノート®

これまでの人生を振り返り、これからやりたいことを考えながら、財産を把握し、人生の後半期のことを書きとめておくためのノートです。医療や介護が必要になったときの希望や、葬式やお墓のことを記入するページもあります。自分史ノートやエンディングノートとしての役割を持たせることもできます。(全 46 頁)



500 円＋
消費税

活用ガイド

ノートを書くときの手引きとなるものが欲しい、という声にお応えして作成した「活用ガイド」は、実例とアドバイス、お役立ち情報満載のガイドブックです。(全 48 頁)



700 円＋消費税

親亡きあとの支援ハンドブック

知的障がいのあるお子さんを持つ親御さんが、お子さんやそのきょうだいのために何をしておくべきか、考えて行動するときの道しるべとなる一冊です。(全 48 頁)



800 円＋消費税

「ノート」&「ガイド」セット 1,200 円＋消費税
ノートとガイドが収納できるクリアファイルが付きます

【ご注文方法】

ら・し・さのHPから、ご注文いただけます。HPからの注文では支払方法の選択ができます。
◇クレジットカード払い(手数料無料) ◇コンビニ払い・銀行振込など(手数料負担あり)
FAX、メール、ハガキによるご注文では、以下を明記してください。この場合、代金と送料は同封の郵便振替用紙でお支払いください(払込手数料の負担あり)。送料は一律 300 円です。

1. お名前
2. ご住所(送付先)
3. 電話番号
4. 必要冊数 (ノート●冊、活用ガイド●冊、ノート&ガイド●セットなど)
5. どこでノートのことを知りましたか
6. 年代(「60代」など) ※6は差支えなければお書きください

※終活アドバイザー協会会員の方が、会員特別価格(ノート 10 冊以上)で購入される場合には、専用紙でご注文いただくか、会員番号をお伝えください。この場合の送料は 500 円です。

編集後記

新年を迎え「令和」時代も 2 年目に入りました。我が国の今年の大きなイベントは東京五輪・パラリンピックではないでしょうか。1964 年開催を記憶している方は、2 度目の大会となりますが、その多くがシニアの世代となっています。私もその一人として喜びと涙の感動を人生で 2 度も味わえることに感謝します。しかし、一方では「終活」の足音が早いスピードで近づいていることも意識せざるをえません。

シニア世代は、高度経済成長から安定的成長、バブル経済、そして失われた 20 年といわれる低成長を経験してきました。その思考は常に「MORE & MORE」のより多くを望むことでした。とはいえ少子化が進んでいる日本では、次世代のためにも、これ以上国家に借金を負わせることはできません。中庸の精神で、人生足るを知り、余剰は社会に還元するという意識改革が必要ではないでしょうか。
長生きが最大のリスクとなった現代では、生活の質の低下を覚悟しなければなりません。しかし、終活により長生きに備えることで、よりよく生きる事ができるでしょう。(若色信悟)